



田代地区の山林を訪ねるとさわやかな若者が一本の木を眺めていた。何をしているのですか？と尋ねると「木の状態を確かめているんですよ。」と返ってきた。返事をくれた若者は南大隅森林組合の槐島健司さん。うわさ通りのヨカニセだ。

健司さんは今の職場に勤めて3年目。今の職場に自分が勤めるとは夢にも思わなかったが、田代に住んでいる自分の姿は子どもの頃からずっと想像できていたと話す。その理由を問うと「地元が大好きなんですよね。だから、田代を離れることの方が想像つかないです。」とさわやかに笑った。続けて、「今やっている山の手入れなどの仕事もすごくやりがいがあり楽しいので、今すごく充実しています。でもまだまだ半人前なので今はもっと山を知り、もっと山のことを覚えていくために頑張りたい。」と力を込めた。健司さんは自分の仕事で山がきれいになっていくことがなにより嬉しいのだという。

# 錦江に生きる

From young people in the future

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていくと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第46回目は、表木自治会の槐島健司さんです。

◎46人目

槐島 健司 さん 【表木自治会】



愛おしそうに山を見つめる健司さん

奉仕活動でも張り切って頑張っている。陸上部出身の健司さんは特に町民体育大会などでは『エース級の活躍』（邊志切先輩談）なのだと言う。田代が好きで田代で楽しく活動している健司さんの姿が容易に想像でき

た。最後に一言お願いすると、「錦江町の山林は主伐が進んでいて山がなくなっています。錦江町には素晴らしい山がたくさんあるので、ずっと残していきたい。その為に微力ながら山を守り育てていき、ゆくゆくは林業が錦江町の産業の中心になるぐらいになればいいと思うんです。それに向けてこれからも、もっともっと頑張っていきたいです。」と木を眺めた。

健司さんは大きな夢に向かって頑張る、田代大好き・さわやかスポーツマンだった。

健司さんの趣味は魚釣り。趣味が高じて釣り具屋さんで働いたこともあるそうで、その腕前も一流（本人談）。毎週末のように向かう釣り場でも数々の釣果を上げていくそうで、先日も53センチの尾長クロを仕留めたんだと、リールを巻いて釣り上

げる真似をした。少し間があり、「そうだ。野球もオール田代というチームでやっています！」と慌てて話した。急に慌ててどうしたんですか？と問うと、「邊志切先輩から、『野球のPRも忘れずに！』と言われていたのを思い出しました。」と頭を掻いた。健司さんの律儀な性格を覗くことが出来た瞬間だった。

健司さんは、地域活動にも積極的に参加し、スポーツ大会や



## EDITORS

- 4月1日付けで異動があり4年携わらせていただいた広報も今月号が最後となりました。この間、多くの方にご協力・ご助言等いただきましたことに対して、この場をお借りしてお礼申し上げます。来月号からは新担当が素敵な広報紙をお届けいたしますので今後とも「広報きんこう」をよろしく願いたします。
- 11月後半からお風呂の時以外、24時

間ずっと生活を共にしてきたボディースーツ（デコンパッチともいう。）と3月31日、遂にお別れをしました。しかし、直に履くスラックスの履き心地がどうにも気持ち悪く、大分暖くなった今でも、風呂上がりは毎日ボディースーツを履くか迷ってしまいます。さらに、人の

噂とは恐いもので、いつの間にか「あいつは若いくせに『ズボン下』を常時履いている。」との話が広まり、周りから「まだ履いてんのか？」等、質問される毎日です。皆さん、もう履いてませんからっ！でも、寒くなったらまた履きます。だって、あったかいんだもん♪ それでは、さようなら。



発行／錦江町役場

■編集／企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地 tel.0994-22-3032 fax.0994-22-1951  
■ホームページ／<http://www.town.kinko.lg.jp/> ■印刷／(南)南大隅新生社印刷

